

コース名	科目名		選択科目名	対象学年				
良医の礎	リベラルアーツ選択Ⅰ		地域医療を考える	1				
開講学期	科目責任者		選択科目責任者					
2 学期	西松 伸一郎		森谷 卓也					
目的								
地域医療に対する理解を深め、将来自分が地域医療に貢献することを意識して学生生活を送るための礎を築く。								
授業到達目標								
1. 地域医療の多様性を理解し、課題と対策について議論することができる。 2. グループ討論を通じ、卒業後に地域医療に貢献するために、具体的なプランを提言することができる（アクティブ・ラーニング）。 3. 将来静岡県または長崎県における医療に関わるために、それぞれの地域医療に対する意見を述べるすることができる。 4. 本科目では、地域医療に対する様々な考え方を理解するとともに、グループ討論などを通じて自らの考えを常に持つことができる。その姿勢は医師として生涯必要です。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	9/18	水	1	講義	森谷	病理	地域医療と私：自分が考える理想の地域医療	GE-02-01-02
2	9/25	水	1	講義	椎野	救急	地域医療と救急医療	GE-02-01-01, PS-03-05-01
3	10/ 2	水	1	講義	栗林・山内明	生化	（長崎県担当者）長崎県の離島医療と支援に関して	GE-02-01-01
4	10/ 9	水	1	講義	和田秀	血内	岡山県における地域医療の現状と課題	GE-02-01-01
5	10/16	水	1	演習	森谷	病理	シナリオ演習：地域医療の実情に関する事例を読んで考えてみよう	GE-02-02-01
6	10/23	水	1	演習	森谷	病理	地域医療への提言（グループ討論）	GE-02-01-01
7	10/30	水	1	講義	毛利聡・森谷	生理1 病理	（静岡県担当者）静岡県の地域医療について	GE-02-01-01
8	11/ 6	水	1	演習	森谷	病理	私が目指す地域医療（まとめ）	GE-02-02-01
評価方法								
[レポート]80%（個人に課す課題レポート） [出席状況（受講態度）]20%（出席状況および受講態度（前向きな取り組みを含む）を成績に反映させる。） [評価方法]出席・受講態度評価、論文・レポート、プレゼンテーション評価 [備考]絶対的な正解はないので、積極的に参加し、意見を述べるよう心がけること。								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
1. レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成 AI を使用する場合は、「川崎医科大学の生成 AI 取扱い指針」に従い、使用した生成 AI の種類、引用箇所、prompt 内容を提示すること。 2. 生成 AI の内容には虚偽が含まれている可能性があるため、必ず自ら根拠や裏付けを確認すること。 3. 課したレポートは、原則、コメントをつけて返却する。 レポートは概略評価を次回の授業でフィードバックする。また、必要に応じコメントをつけて、次回の授業・演習の際に返却する。 最終的に作成した計画書は静岡県または長崎県に送付し、後日講評をもらう。								
教科書								
（特になし）								
参考書								
ISBN-9784898132470, 地域医療はおもしろい！！, 北村 聖, ライフメディコム, 2015 ISBN-9784260041256, 学生のための医療概論, 小橋元 [ほか] 執筆 ; 小橋元, 近藤克則, 黒田研二, 千代豪昭編集, 医学書院, 2020 ふじのくに地域医療支援センターHP（静岡県） http://fujinokuni-doctor.jp 新・鳴滝塾 HP（長崎県） http://www.narutaki-jyuku.jp 川崎医科大学附属病院臨床教育研修センター・良医育成支援センター https://h.kawasaki-m.ac.jp/kcet/								
準備学習（予習・復習等）								
日頃からホームページ等で静岡県、長崎県、霧島市、岡山県（各人の地域枠の自治体）の情報を収集するよう心がけてみよう。情報収集は 30 分程度確保することが望ましい。 静岡県・長崎県・霧島市地域枠の学生は、該当する自治体からセミナー・研究会などの案内があったら、原則参加してください。 岡山県地域枠の学生は地域医療ゼミに参加して情報を得てください。 復習については、その都度お伝えします。（30 分～1 時間程度）								

講義についての注意事項

静岡県、長崎県、岡山県、霧島市地域枠以外の学生でも、地域医療への情熱や、強い参加希望があれば受け入れます。地域枠学生であることを意識し、それぞれの県・市の特徴を学ぼう。演習内容には絶対的な正解はないので、各人が工夫して、積極的に意見を述べよう。また、仲間の意見もよく聞いて行動しよう。各担当者への質問や、卒後の事で不明な点があれば、このユニットの中で解決できるよう努力しよう。

昨年度からの変更点・改善項目

授業回数が減少したためプログラムを改訂した。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

それぞれの自治体の実情を学び、卒業後に各自治体の地域医療に貢献する医師となるための高い意識を持つ。この科目は、主として卒業時コンピテンスの「医師になるための基本的な資質・能力」と「医学知識と医療技術の修得」、「社会への貢献」、「高い問題解決能力」の達成に向けて設定されている。

ナンバリング

GLLA108